

FAX 03-6431-9126 日本化粧品技術者会東京支部事務局行き

エルダース講演会・懇親会 参加申し込み書

氏 名	
講 演 会	出 席
懇 親 会	出 席

* 申し込み締切り:10月3日(金)

第44回 エルダース講演会のご案内

エルダース会の2014年10月講演会および懇親会を下記のように開催いたします。

今回の講演会は、味の素(株)バイオ・ファイン研究所の高野真一氏に「日本庭園」のお話をさせていただきます。高野氏は、長年独自で庭園史を研究され、1993 年からは「桃山林泉研究会」主宰として、現在も活動されています。なお、高野氏はSCCJ東京支部の(元)常議員を務められ、現在も広報委員として活躍されています。

日本庭園についての色々興味深いお話が聞けると思いますので、多数の皆さまのご参加をお待ちしています。

月 日	2014年10月23日(木) 16:00～ 受付
場 所	アイオス五反田駅前ビル 3階会議室 (東京都品川区西五反田 1-11-1) TEL:0120-324-588 JR山手線「五反田」駅 西口出入口から徒歩3分 (西口を出て左側の「ゆうぽうと通り商店街」を進み、目黒川の橋を渡ったすぐ左のビルです)
講演会	16:10～17:40 (講演要旨&略歴:別紙をご覧ください) 日本庭園歴史旅 一様式美の変遷と時代背景ー 高野 真一氏 味の素(株)バイオ・ファイン研究所
懇親会	18:00～19:30 会場:「ゆうぽうと」6階 (かりんの間) TEL:03-3490-5111(代)
参加費	講演会&懇親会:7,500円 講演会のみ参加:1,500円 10月20日以降のキャンセルは、後日、お支払いをお願いいたします。
その他	講演会の前(15:40～16:00)に、エルダース総会を開催しておりますので、会員以外の方の入場は、総会終了後になりますのでご了承ください。

～ 日本化粧品技術者会東京支部 交流会“エルダース” ～

・ 演 題 : 日本庭園歴史旅 ～様式美の変遷と時代背景～

・ 講 師 : 高野 真一氏 味の素(株) バイオ・ファイン研究所

桃山林泉研究会主宰

・ 要 旨 :

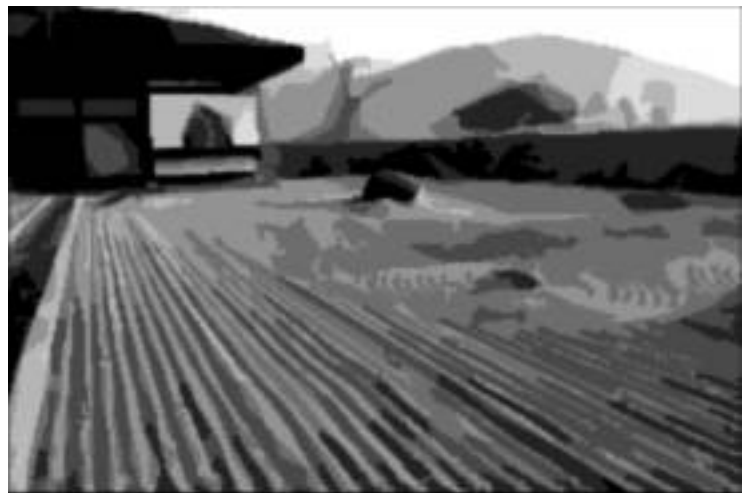
普段見慣れているはずの日本庭園。あらためてよく見てみると、優美な弧を描く汀、深山幽谷を思わせる石組などなど、人工でありながらも自然美、荒々しさのすべてが凝縮されている観があります。はて、その様式美はどのように育まれたのでしょうか？日本庭園の源は？枯山水誕生や如何に？数奇屋造り・露地（茶室の庭）で語られる真行草とは？などなど、一度は興味を覚えたことがあるかもしれません。

そもそも、日本庭園の造形は偶然にできたものでしょうか？確かに、後世に名を残す天賦の才に恵まれた作庭者個人の閃き・感性によるところもあります。一方で、時代背景を重ねてみると庭を取り巻く政治、宗教、文化等が導いた必然とも云えます。例えば、枯山水はそのほとんどが臨済宗寺院に作られたものですが、ご存じでしたか？当時の政治経済に照らせば、けっして偶然ではありません。加えて、高度に省略された抽象的な枯山水を鑑賞していると、宋画の趣や臨済宗特有の公案（禅問答）を写しているようで、これは時代を彩る世相の集大成と見る事ができましよう。そして、一つの様式の成立は、次の時代に少なからず影響を与えています。庭にも時代に抗することができない流れがあるのです。日本庭園は、池泉庭園、枯山水、露地の三様に大凡分けることができますが、単純に庭園の様式を造形的に分類するだけでなく、時代の変遷と共にそれぞれの様式成立に至る必然的な過程をひも解くのが本趣意です。

現在、時代を経て、京都には世界遺産を頂点とした名庭園が世界中の観光客の目を楽しませています。日本料理も世界遺産なら、日本庭園総体も文化として世界遺産と云えるのではないのでしょうか。そこで新たな疑問が湧いてきます。際立った点、いったい海外の庭園との違いはどこにあるのだろうと。最後に、世界に誇るべき日本庭園の特徴の一端を、海外との庭園と比較することにより炙り出していきたいと思います。

子供の心で、絵画や陶芸を見るように庭も感じるがまま対峙すればいいのが原点です。その上で、目の前の庭がどのようにして出来たのかちょっと想像してみてください。旅先の合間に何気なく立ち寄る庭園でも、きっと新しい発見があることでしょう。そんな気づきのひとときになれば幸いです。

それでは、有り余る好奇心と慧眼お持ちの皆様と共に、日本庭園の美を探究するタイムトラベルに旅立つことにいたしましょう、いざ！



・略 歴

1993 年より、桃山林泉研究会（ももやま りんせん けんきゅうかい）主宰

堅気では、現在、味の素(株)バイオ・ファイン研究所 勤務

主な仕事：化粧品原料の開発、受託 OEM の営業（味の素ヘルシーサプライ社時代）、現在は化粧品に限らない味の素技術をベースとした新価値創造のプロジェクトに関わる

日本化粧品技術者会 東京支部 元常議員、現広報委員

主な仕事：2005IFSCC フィレンツェ プロモーションムービー作成他

・小 史

ビートルズがレコードデビューした年、東京生れ。（芸能人の結婚式で有名な）サレジオ幼稚園出身。

幼少のみぎり、近くの八幡様のお祭りで催される箱庭、盆栽の展示を、食い入るように見入る。今でも、ジオラマを見るのは好き。

時は経ち、1990 年代、勤務先の味の素(株)より大阪勤務を命ぜられ、京都に隣接する高槻市に移り住む。妻と、修学旅行よろしく京都の名所をよろこび勇んで毎週精力的に回る。

疲れてきたころ、じっくり半日かけて一つの庭園を味わうようになり、あらためて庭の奥深さ美しさに目を開かれる。

好きが高じ、洒落て庭園史を研究する私設の「桃山林泉研究会（ももやまりんせんけんきゅうかい）」を設立。気がつくと日本国中の歴史的な庭を拝観。少なくとも 300 以上。雪の降る日、奇跡的に桂離宮に訪れることができたのが一番の思い出。

ほぼ日本中の庭を回り終えた 21 世紀に入ること、勤務、住居を都内に移し、都内の大名庭園で慰めるも、庭園史研究は空回りぎみ。いまだ、京都の庭園が忘れられないためか。

いつか、京の町屋（坪庭付）に住みたいとの願望を持つ。

・庭園史以外の趣味 嗜好

自転車、登山、野球観戦（東京六大学野球リーグに限る）、ジャズ、ビートルズ、ベルギービール、へぼな写真撮影

・奔放を許してくれる家族

妻、息子、娘、猫、犬

以上